



子供たちの 特異な才能の悩み 一緒に考えてみませんか？

才能のある子供は、年齢や地域、性別を問わず、私たちの身近に存在します。

しかし、その優れた力が、十分に認識・支援されず、
時に誤解され、困難を抱えてしまうこともあります。

適切な環境に恵まれなければ、その可能性は埋もれてしまいます。

愛媛大学教育学部附属才能教育センター(EU-GATE)では、
才能の「見える化」と継続的な支援を通じて、
子供一人一人の「強み」を社会の未来につないでいきます。

才能教育センター
お問い合わせはこちら



才能教育センター ご相談の流れ

興味のある分野について、
近くに相談できる人がいない

得意な分野を伸ばすために、
適切な教材や
活動のヒントがほしい

学びのペースが周囲と異なり、
学校や家庭での
過ごし方に不安がある

困りごとが才能に関わる行動や
思考の特性によるものなのか
わからない

相談・面談(オンライン・対面に対応)

① 特性に合った 学び方や活動の提案

子供の興味や得意分野を活かせる
教材・探究活動・取り組み方などを
紹介します。

② 専門家や仲間との つながりづくり

専門家や大学教員、また同じような
特性を持つ子供たちとの
出会いを支援します。

③ オンラインでの 継続的な学びの支援

オンラインも活用し、専門家から
継続的にアドバイスを受けられる
環境を提供します。

多様なメンバーで
サポートします！

※適切な支援を継続するため、相談対応には一定の範囲がございます。ご理解とご協力をお願いいたします。

本取組は、文部科学省令和7年度 特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進事業「全国単位の相談支援体制の構築等に関する実証研究」の一環として行われています。



日本初

愛媛大学教育学部附属 才能教育センター (EU-GATE) ～強みをチカラに、才能を未来に～



愛媛大学は2025年4月1日、日本初となる「才能教育センター (Centre for Gifted Education and Talent Development, EU-GATE)」を、教育学部附属施設として設置しました。

EU-GATEは、特異な才能のある児童生徒に光を当て、その可能性を社会に活かす新たな教育の創造を目指し、愛媛から、新たな教育の扉をひらきます。

文部科学省「特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進事業」
3年連続採択



愛媛大学才能教育センターとお茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所の連携協力に関する協定の締結
(2025年7月4日)

01 センター設置の背景

才能のある児童生徒は年齢や地域を問わず存在します。しかし、その稀有な輝きゆえに、既存の教育の枠組みの中では十分に能力を伸ばせず、困難を抱える子供たちがいるのも、私たちが直面する現実です。才能を活かす環境に恵まれなければ、その可能性は埋もれてしまいます。文部科学省は2023年度から「特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進事業」を始動しました。日本の教育における確かな変革の幕開けです。

02 センター設置の目的

愛媛大学教育学部附属才能教育センターは、才能のある児童生徒への包括的かつ実践的な教育支援を推進し、一人ひとりの「強み」を社会に活かす教育の創造を目指します。附属の幼稚園・小・中・高・特別支援学校の教員が実践知を携えて参画し、国内外から招聘する客員教授との対話と連携により、活動の質を高め、知見の波及を図ります。

03 主な活動内容

本センターは、①日本・アジア太平洋地域における才能教育の拠点として、研究と実践を推進します。②附属学校園をはじめ、国内外の教育機関、自治体、民間団体等と連携し、カリキュラム、教材、評価法の開発を行うとともに、③教員や一般を対象とした研修・啓発を通じて、才能教育への理解の裾野を広げます。さらに、④全国レベルでのコンテストや研究メンタリングを通じた才能発掘と継続支援、そして⑤学校現場と連動した相談支援体制の構築に取り組んでまいります。



EU-GATE
公式HP



EU-GATE
公式Facebook

実績等

- 2025年 文部科学省「特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進事業」※全国5件中で本学が2件採択
- 2024年 The 18th Asia-Pacific Conference on Giftednessを日本初開催 ※26ヶ国・地域から420名の参加者
- 2023年・2024年 文部科学省「特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進事業(新規事業)」
「(1)特異な才能のある児童生徒に関する研修パッケージの作成」※連続して全国で1件のみ採択
- 2020年 Gifted Academia オンラインセミナーを開始 ※2025年9月末現在716名のフォロワーが登録
- 2019年度 教育学部教職専門科目として「才能教育論」を開講
- 2011年度～2021年度 教員免許更新講習「才能ある子どもの個性や能力を伸長する教育」を開講
- 2010年 Kids Academiaプログラムを開始 ※2025年9月末現在257名の子供が登録 ※2013年野依科学奨励賞受賞

子供一人一人の才能と笑顔を、学校と社会へ

私たちの身近には、物事に深く熱中する子供、豊かな語彙を操る子供、強い正義感やユニークな関心を示す子供など、多様な才能を秘めた子供がいます。一方で、発達のアンバランスさや、他者の感情に敏感で傷つきやすい面を持つこともあります。才能と困難を併せ有する子供もいます。本センターは、国内外の研究者・実践者が連携し、子供一人一人の可能性が確かな歩みへとつながるよう、活動を重ねてまいります。

才能教育センター センター長・愛媛大学 教授
(才能教育・科学教育)

隅田 学



／ 私たちが相談に乗ります！ ／

才能教育センター メンバー紹介

特定分野に特異な才能のある児童生徒に対し、幅広い分野の研究者・実践者が教育実践と理論研究の両面から支援します。



荻田 知則
愛媛大学 教授
(特別支援心理学)



清田 朗裕
愛媛大学 講師
(国語科教育・言語学)



河野 美千代
愛媛大学 教授
(教育実践学)



立松 大祐
愛媛大学 教授
(英語科教育)



田中 雅人
愛媛大学 教授
(スポーツ教育学)



玉井 輝之
愛媛大学 准教授
(技術科教育)



向 平和
愛媛大学 教授
(理科教育・生物教育)



吉村 直道
愛媛大学 教授
(数学教育)



宮本 春奈
愛媛大学附属幼稚園 教諭
(幼稚園・小学校実践)



水口 達也
愛媛大学附属小学校 教諭
(小学校・理科)



真木 大輔
愛媛大学附属中学校 教諭
(小中高・理科)



川本 孝
愛媛大学附属特別支援学校 副校長
(特別支援教育)



横山 泰士
愛媛大学附属高等学校 教諭
(高校・農業)



大山 くらら
愛媛大学附属高等学校 教諭
(中高・英語)



大西 裕里
愛媛大学 研究補助員
(教育研究支援)

才能教育センターメンバー紹介

客員教授・准教授



松村 暢隆
関西大学 名誉教授



Julia Link Roberts
Mahurin Professor, Western
Kentucky University



Rena Subotnik
Academic Talent Development
Program, University of
California Berkeley



石川 裕之
京都女子大学
高等教育開発センター 教授



Heidrun Stoeger
Chair for School Pedagogy,
Universität Regensburg



Kimberley L. Chandler
Director of Curriculum,
Center for Talented Youth,
Johns Hopkins University



角谷 詩織
上越教育大学 教授



Jae Yup Jared Jung
Professor, The University
of New South Wales



Jiyoung Ryu
Director, Gifted Policy
Center, KAIST Global Institute
For Talented Education



Erkki Tapio Lassila
神戸大学
人間発達学研究所 准教授

特定研究員



Sanjita Prasad



森本 久美



新井 しのぶ
中村学園大学教育学部 講師



吉川 あすか
小郡市立三国小学校 教諭



Antonnette Pawilen
愛媛大学 研究生

客員研究員

Q & A

よくあるご質問

01

Q 誰が相談できますか。

A 教員など教育関係者、保護者、ご本人など、どなたでも相談できます。IQなどの条件はありません。

02

Q 対象年齢はありますか。

A 明確な年齢制限はありませんが、幼児から高校生程度を想定しています。

03

Q ギフティッドの診断はできますか。

A 診断は行っていないですが、行動特性の情報提供は可能です。才能を伸ばす支援と一緒に考えていきます。